

採 点 基 準 表

評価項目	評価内容	配点
②ソフトウェア	操作性 ・入力操作について、操作や画面遷移が効率的に行えるか。 ・作業負荷軽減に寄与する機能があるか。 ・エラーチェックやガイド機能があり、操作ミスの軽減が期待できるか。	35
	柔軟性 ・今後の法改正等の際のカスタマイズについて、柔軟性、拡張性があるか。 ・サポートプラン及び要保護児童対策地域協議会の実務者会議で使用する進行管理台帳の出力への対応が期待できるか。	
	児童情報管理 ・相談受付時から現在までの援助方針を時系列に管理できるか。	
	添付資料管理 ・業務に必要な資料（PDFやエクセル、ワード、写真等）が添付可能か。	
	帳票及びデータ抽出 ・業務に必要な帳票や統計資料が出力可能か。	
③運用管理・保守体制	ヘルプデスクの体制 ・他団体での運用経験から具体的かつ有効性があるか。 ・困ったときにすぐ対応可能であるか。受付時間は十分であるか。	35
	操作運用マニュアル ・初めて操作するものが理解しやすく、使いやすいマニュアルであるか。	
	ソフト・ハードの保守体制 ・システム運用体制、システム保守内容、バックアップ内容等が適切であるか。	
	安全対策・個人情報及びデータ保護 ・情報管理及び作業管理の全てにおけるセキュリティ体制の構築方法が具体的に示されているか。	
	データ移行 ・既存システムからのデータ移行方法は妥当であるか。	
④経済性	企画提案の内容及び業務実施体制と見積金額は妥当であるか。	20
⑤プレゼンテーション	提案資料がわかりやすく説得力があるか。	10
	説明がわかりやすく説得力があり、質疑に対する的確な対応ができるか。	
合計	合計（100点）	100